



会田雅美さん (小向)



浅見トシ子さん (新栄町5)

平場のまんなかに総合的なスポーツ施設や文化施設を作って、公認施設として認められれば若い人にも魅力があるし他の町村からも人が集るかもしれませんね。



青木政美さん (新栄町3)

町長 今の計画としては矢代田に造成済の土地に野球場、テニス、ゲートボール場、上の方に建物を建てる計画でこれは基本計画にも入れていますし、野球場は来春着工したいと考えています。又キャンプ場は計画したのですがスペースがとれなくてできなかった経緯があります。



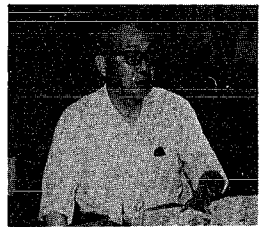
町長

町長 電車については十一月一日のダイヤ改正で本数はふやすと云っていますし、工場地域については信越線(駅裏)と来春着工する農免横断道路の間を道路計画をきちとしたいと考えています。一方小須戸町は優良農用地としていろいろの規制があり農家のみなさんの協力も必要ですので充分協議してきたいですね。その前に道路整備がどうしても必要になりますね。

町に残らないというのは給料が安く若い人が働く魅力のある職種が少ないということもいえるのではないのでしょうか。

町長 若い人のことを考えると青少年研修センターみたいなものがあつて読書、サークル、スポーツなど総合的活動ができるようなものがあれば少しでも

約二時間の座談会の中でこの外にも、除雪出動の基準や南高前の消雪、横川鎌倉田上のバス運行、町営バス、姉妹都市や小須戸のイメージアップ、など具体的



公民館長

町長 商店街の中で駐車場を求めるとは土地の余裕もなくちよつと離れた所となりますね、一町の活性化についてはどうでしょうか。

町長 商店街の活性化を図つたらよいと思いますが、

成人者座談会

去る8月15日、成人者自からの企画した成人式が盛大に開催され、158名が社会人の一員となりました。そこで毎年恒例の成人座談会を式に先だち8月11日公民館で開催し、町長、館長からも参加してもらい活発な意見が交されました。その一部を紹介します。

テーマ 住み良い小須戸町にするために



高野俊郎さん (横川浜)



石黒孝司さん (蔵町1)

今日は二苦勞様です。では二十才の皆さんからみた小須戸町についてざつぱらな話しを交わしてください。

●道路がせまくて動きにくいし、交通量も多く小学生など危いなあと感じることがあります。今年中に完成し、中間木公園前の道路はその次の計画として抜中も含めて着手します。

●町長さんは町に活性があると望みますか？まず商店街に行く

●小須戸の約半分は丘陵ですが、ここにキャンプ場や登山道、展望台、サイクリングロード、モトクロス場など考えられますし、



古寺規郎さん (新栄町3)



矢部仁さん (新栄町4)

●小学校の跡地に文化会館的なもので映画やスポーツなど青少年の文化活動の場として仕事が終って利用できる施設がほしいですね。



西須智子さん (矢代田1)

●小須戸の約半分は丘陵ですが、ここにキャンプ場や登山道、展望台、サイクリングロード、モトクロス場など考えられますし、

六十二年度 町職員を公募します。

昭和62年度小須戸町職員を次の要領で公募します。
○採用職種及び人員
一般事務職 一名
○応募資格
昭和40年4月2日から昭和44年4月1日迄に生まれた者
○応募期限
昭和61年9月25日(木)午後5時迄
○申込書類
①受験申込書一通
②写真(上半身、脱帽、正面)

防ごう非行助けよう立ち直り」の標語をかかげて「社会を明るくする運動」が七月より一ヶ月間町民すべての方の協力により愛の募金等活動が終りました。
募金総額 二八六、五二六円
この浄財は、犯罪防止の為又罪に陥った人が一日も早く「明るい生活」を送れるよう活動資金として活用させていただきます。町民各位のご理解、ご協力いへんありがとうございました。



福祉係からのお願い

ただ今、年金法改正に伴って、年金についての問い合わせハガキがお送りしてありますがハガキを受け取られた方はかならず質問事項に記入の上、九月十三日までに返事のハガキを役場国民年金係へ出してください。この調査はあなたが将来自分の年金権を受け取り、自分が不利にならないようにするためのものです。

